

**KONAMI**

## 2016年度 コナミグループ報告書

---

2016年4月1日～2017年3月31日

コナミホールディングス株式会社

証券コード：9766

# 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社グループを取り巻く経済環境は、英国のEU離脱問題や新興国経済の減速等を背景に急速な円高の進行が企業収益を圧迫し、米国大統領選挙後には一転して円安基調へと様相が変わるものの、米国新政権の経済政策の見通しや追加利上げを受け再び円高が進行するなど大きく揺れ動き、厳しい環境下でのビジネス展開となりました。

エンタテインメント市場におきましては、モバイル端末や家庭用ゲーム機器などの各種デバイスは高性能化を続け、通信インフラ環境の発達に伴い、ゲームコンテンツの多様化が進んでおります。また、時代の変化に伴い、個人消費において「豊かな経験や体験による日々の充実」への志向が高まっており、ゲーム業界でもお客様とのタッチポイントとして、ゲームコンテンツによる新しい体験などを通じた寄与が様々な場面で期待されております。

健康市場におきましては、シニア世代や女性層を中心に、健康や体力の向上を余暇の目的とする割合が年々上昇する傾向にあり、スポーツ志向、健康志向、そして高齢化に伴う介護予防に加え、ボディメイクに取り組まれるお客様も着実に増加し、ニーズは多様化しております。また、家庭用の健康機器市場は海外メーカーを中心として低価格化が進み、多種多様な製品が発売され、新たな市場が広がっております。

ゲーミングビジネスに関しましては、世界各地で新規カジノ施設やカジノを含むIR（統合型リゾート）施設の開業や開発が進み、ゲーミング市場はさらなる成長を続けております。また、若者のスロット離れに対する対策として、スロットマシンにプレイヤーのスキル要素（プレイヤーの腕前）の導入が合



法化されるなど、さらなるゲーミングビジネスのチャンス拡大が期待されております。

当社グループはこれまで、消費者嗜好の多様化や事業を取り巻く各種規制の改廃など、めまぐるしく変化する市場環境に的確に対応し、柔軟かつ継続的な事業体への進化を経営戦略の基本としてまいりました。

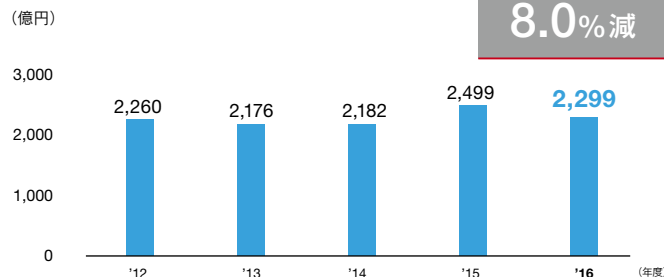
各事業における市場のニーズやユーザーの変化に的確に対応するとともに、機動的な事業展開を促進するための体制を構築し、競争力ある持続的な成長と企業価値向上を目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長  
上月 拓也

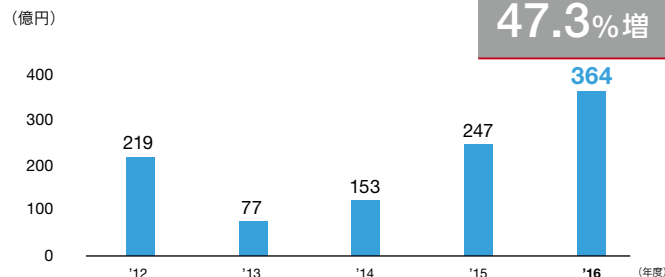
# 連結決算ハイライト

注：2012年度、2013年度は米国基準で、2014年度以降は国際会計基準 (IFRS) に準拠して表示しています。

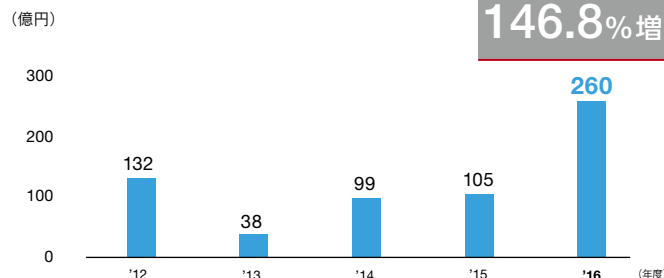
## 売上高



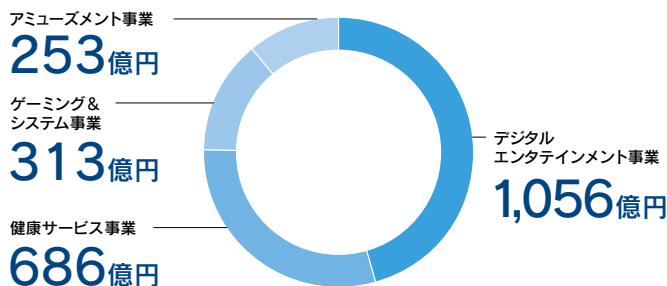
## 営業利益



## 親会社の所有者に帰属する当期利益



## セグメント別売上高



当連結会計年度の売上高は2,299億2千2百万円(前年度比8.0%減)、営業利益は363億5千9百万円(前年度比47.3%増)、税引前利益は355億2千1百万円(前年度比49.5%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は259億5千1百万円(前年度比146.8%増)となりました。

デジタルエンタテインメント事業におきましては、モバイルゲーム『遊戯王デュエルリンクス』が約150の国と地域で配信開始され、多くのお客様にご好評いただいております。また、『実況パワフルプロ野球』や『プロ野球スピリッツA(エース)』、『ウイニングイレブン クラブマネージャー』(海外名『PES CLUB MANAGER』)等のタイトルも引き続き堅調に推移いたしました。カードゲームでは、グローバルに展開する『遊戯王トレーディングカードゲーム』シリーズが安定した人気に支えられ堅調に推移いたしました。家庭用ゲームでは、『実況パワフルプロ野球2016』や『ウイニングイレブン2017』(海外名『PES 2017-Pro Evolution Soccer-』)が引き続き堅調に推移したほか、Nintendo Switch™用ソフト『スーパーボンバーマンR』(海外名『Super Bomberman R』)を発売いたしました。

健康サービス事業におきましては、お客様の利用頻度に応じて選択できる料金プランや複数の施設を手軽に利用できる施設利用制度を展開するとともに、

“続けられる”をコンセプトにコナミスポーツクラブのサービスの拡充と浸透に努めました。健康関連商品では、家庭用を中心として広がりを見せる健康機器市場での認知向上、シェア拡大を目的に新たな健康関連商品の開発に取り組んでおります。

ゲーミング&システム事業におきましては、主力商品であるビデオスロットマシン『Concerto(コンチェルト)』シリーズを中心に、ロングセラー商品の『Podium(ポディアム)』シリーズやカジノマネジメントシステム『SYNKROS(シンクロス)』の販売を北米、アジア・オセアニア市場を中心に展開いたしました。

アミューズメント事業におきましては、アーケードゲームの『麻雀格闘倶楽部ZERO』や音楽ゲームを中心とした『e-AMUSEMENT Participation』タイトルが安定稼働を続け、中でも、ピアノをモチーフにした新規音楽ゲーム『ノスタルジア』が稼働を開始し、ご好評をいただいております。また、メダルゲームでは、最新作『マジカルシューター』、『トレジャーシュート』が本格稼働を始めました。遊技機におきましては、パチスロ機『セブンスビート』、『メタルギア ソリッド スネークウィーター』、『麻雀格闘倶楽部2』、『防空少女ラブキューレ』、『GI優駿倶楽部』を発売いたしました。

より詳細な財務情報については、当社ホームページに掲載している決算短信などをご覧ください。

<https://www.konami.com/ir/ja/ir-data>

# トピックス

## デジタルエンタテインメント事業



### モバイルゲーム『遊戯王 デュエルリンクス』 配信開始半年で4,500万ダウンロードを突破！

モバイルゲーム『遊戯王 デュエルリンクス』が、2016年11月に配信を始めてから約半年で4,500万ダウンロード※を突破しました。

モバイルゲーム『遊戯王 デュエルリンクス』は、世界中のお客様に楽しませている「遊戯王オフィシャルカードゲーム」の面白さをスマートフォン向けに最適化したモバイルゲームで、いつでもどこでも友人や世界中のプレイヤーとの対戦を楽しむことができます。モバイルの気軽さに加え、タイトルの魅力が世界中で広く浸透していることから、「遊戯王オフィシャルカードゲーム」をご愛好いただいている方だけに留まらず、初めて「遊☆戯☆王」に触れる方にも数多く遊んでいただいております。配信開始後は日本をはじめ、米国・フランス・ドイツ・台湾など65の国と地域において、無料ゲームランキングの第1位を獲得しています。

KONAMIは、今後も「遊☆戯☆王」コンテンツを通じて、世界中の皆様楽しんでいただける良質な商品・サービスを提供していきます。

※ 2017年6月1日時点。

## 健康サービス事業



### コナミスポーツクラブがさらに充実！ 続々リニューアルオープン！

コナミスポーツクラブ（以下、KSC）では、多様化するお客様のニーズに応えるため、施設のリニューアルを進めています。

2016年12月には飯田橋、恵比寿、自由が丘駅前のKSCをリニューアルオープンし、トレーニングマシンの刷新やパーソナルトレーニングスペースを拡充しました。2017年1月には「KSCユーカーが丘」を大型ショッピングセンター内に移転して新生オープンし、マシンジムとスタジオに特化した新形態のフィットネスクラブとして生まれ変わりました。同施設では、KSCが自社開発した最新のプログラムにより、短時間でしっかりとした正しいトレーニングができ、忙しい毎日でも気軽にご利用いただけます。

お子様向けスクール「運動塾」では、「KSC二子玉川」内に体育館を新設し、ご希望の多い土曜・日曜のクラスを増設、スクールの定員人数をこれまでの2倍に増やし、より多くのお子様たちがレッスンを受けられるようにしました。

コナミスポーツクラブは、今後も各種サービスの向上と施設の全国展開を通じて、地域のさらなる発展に貢献します。

## ゲーミング&システム事業



KONAMIが、米国のカジノ・ジャーナルにおいて、  
技術賞を受賞！

KONAMIの商品が、米国のカジノ・ジャーナル<sup>※</sup>において、年間で最も革新的な商品に贈られる技術賞を受賞しました。

受賞したのはカジノマネジメントシステムの「SYNKROS (シンクロス)」シリーズと、ゲームスキル要素を盛り込んだ『Beat Square (ビート スクエア)』です。

『Beat Square』はKONAMIのアーケードゲームの制作で培った音楽ゲームの技術を活用した新しい商品で、プレイヤーは楽曲に合わせてパネルに表示されるマーカーを、音楽のリズムに合わせてタイミング良くタッチすることで得点を競います。これまでに無かったタイプの商品の登場に、オペレーター様からは次世代に向けた商品と期待の声をいただいています。

KONAMIは、今後も魅力ある商品や新しい遊び方を提案していきます。

<sup>※</sup> カジノ・ジャーナル：30年以上の歴史を持つゲーミング業界のニュース、トレンド、リサーチ、技術およびビジネス分析を提供するグローバルな情報発信源です。Webや月刊誌を通じて世界中のカジノ業界に情報を届けています。

## アミューズメント事業



ピアノ演奏の楽しさを追求した、音楽ゲーム  
BEMANIシリーズ最新作『ノスタルジア』が登場！

『ノスタルジア』は、曲を奏でる楽しさ、演奏感を追求したピアノがモチーフの音楽ゲームです。鍵盤を叩くことで実際に音が奏でられ、本当に楽曲を演奏している感覚を生み出し、ピアノが持つ上品で少し寂しげな音色と、アンティークで美しいビジュアルがマッチして、まさにノスタルジックな世界を作り上げています。収録曲はピアノの旋律が美しいものを選曲しており、鍵盤型デバイスは、実際のピアノと同じサイズの鍵盤を幅いっぱい配置し、鍵盤を叩く爽快感が得られます。

『ノスタルジア』ではスコアとは別に、“猫の足跡”というメーターがあります。このメーターは、楽曲を上手く演奏できると増え、逆に失敗すると減っていきます。この“猫の足跡”が、『ノスタルジア』をより楽しむための鍵となっており、オリジナルのストーリーを楽しんでいただけます。

『ノスタルジア』は、プレー後に“何かが胸に残るゲーム”を目指して、開発されました。これからもKONAMIの新しい取り組みにご期待ください。

## 「健康経営優良法人2017 (ホワイト500)」に認定



コナミホールディングスは、保険者と連携し優良な健康経営を実践している法人として、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2017 (ホワイト500)」に認定されました。

「健康経営優良法人2017 (ホワイト500)」は、経済産業省が、経済界・医療関係団体・自治体のリーダーから構成される日本健康会議と共同で、2017年度から実施するもので、保険者と連携して優良な健康経営を実践している大規模法人を顕彰し、健康経営実践法人の拡大を図るものです。初回となる今回は、235法人が「大規模法人部門 (ホワイト500)」に認定されました。

コナミグループでは、従業員1人ひとりがその能力を十分に発揮できる環境を整え、従業員と会社がともに成長できる関係の構築を推進しています。従業員の健康管理、健康づくりをサポートするため、社内内に「健康管理センター」を設置し、産業医とともに健康に関する相談を気軽に受け付ける体制を整えているほか、ワークライフバランスの推進をはじめとした様々な健康保持・増進に関する取り組みを行っています。

コナミグループは、今後も、従業員が元気に仕事に取り組める環境を整備し、従業員の身体と心の健康を積極的にサポートします。

### 今回コナミホールディングス株式会社とともに認定されたコナミグループの会社

株式会社コナミデジタルエンタテインメント  
株式会社インターネットレポリューション  
コナミビジネスエキスパート株式会社  
株式会社コナミアミューズメント

KPE株式会社  
コナミリアルエステート株式会社  
Konami Gaming, Inc. アジア支店  
株式会社コナミスポーツライフ

## KONAMIのeスポーツ展開



KONAMIは、ゲームを通じてお客様とのコミュニケーションを広めることを目的として、eスポーツに取り組んでいます。

東京ビッグサイトで開催した「パワプロフェスティバル2016」では、「実況パワフルプロ野球」シリーズの決勝大会を行い、延べ約6,600人が来場し、盛り上がりを見せました。

また、家庭用ゲーム『ウイニングイレブン 2017』（海外名『PES 2017 -Pro Evolution Soccer-』）では、欧州のサッカークラブチームNo.1を決める大会「UEFA

Champions League」公式のeスポーツ大会「PES LEAGUE ROAD TO CARDIFF（ペスリーグ ロードトゥカーディフ）」を2016年12月から2017年6月にかけて開催しました。

世界各国・各地域予選を勝ち上がった予選大会勝者による世界大会は、ロンドンの「アーセナル・スタジアム」で行われ、勝者は「UEFA Champions League」決勝の場である「カーディフ」で表彰されました。

KONAMIは、今後もeスポーツへの取り組みを通じて、世界中の皆様には楽しさをお届けしていきます。

## 会社概要 (2017年3月31日現在)

商号 コナミホールディングス株式会社  
英文商号 KONAMI HOLDINGS CORPORATION  
本店 〒107-8323  
東京都港区赤坂九丁目7番2号  
TEL (03) 5770-0573  
FAX (03) 5412-3300

創業 1969年 (昭和44年) 3月21日  
設立 1973年 (昭和48年) 3月19日  
資本金 47,398百万円  
従業員数 4,606名 (連結)  
ホームページ <https://www.konami.com>

## 株式の状況 (2017年3月31日現在)

授權株式数: 450,000,000株  
発行済株式総数: 143,500,000株 (うち自己株式8,263,356株)  
株主数: 32,251名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	19,531	14.44
一般財団法人上野財団	16,750	12.39
コウツキホールディング	15,700	11.61
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	9,767	7.22
コウツキキャピタル株式会社	7,048	5.21
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	3,252	2.40
株式会社三井住友銀行	2,017	1.49
ゴールドマン・サックス証券株式会社	2,000	1.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	1,637	1.21
BNPパリバ証券株式会社	1,572	1.16

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
および特別口座の 三井住友信託銀行株式会社  
口座管理機関

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 ☎️ 0120-782-031  
ホームページURL <http://www.smtb.jp/personal/agency>  
公告の方法 当社のホームページに掲載する  
<https://www.konami.com>

### 【単元未満株式の買取または買増請求について】

所有される株式のうち、単元未満 (100株未満) の株式につきましては、株式市場での売買ができず、株主総会での議決権もございません。当社では、このようなご不便を解消するために、単元未満株式の「買取」または「買増」を請求できる制度を実施しています。詳細につきましては右記までお問い合わせください。

一般口座をご利用の株主様	口座のある証券会社
口座をお持ちでない株主様 (特別口座の株主様)	三井住友信託銀行 証券代行部 ☎️ 0120-782-031

